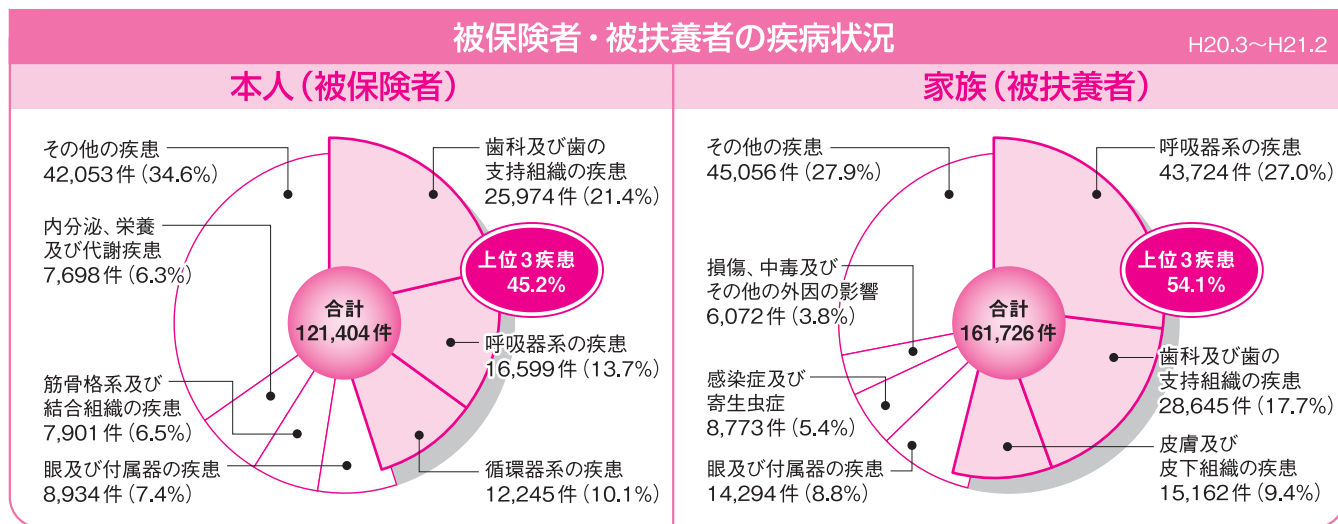


平成20年度 被保険者・被扶養者の疾病状況をグラフでみると

平成20年度の当組合の疾病状況をみると上位3位は、本人では歯及び歯の支持組織、呼吸器系、循環器系の疾患、家族は呼吸器系、歯及び歯の支持組織、皮膚及び皮下組織の疾患です。

上位3位の全体に占める割合は、本人では全体の45.2%（19年度45.3%）、家族は全体の54.1%（19年度54.3%）と半数以上となっています。



平成20年度 100万円以上の医療費件数及び疾病区分

当組合の平成20年度中の1か月で100万円を超える医療費は186件ありましたが、その内容は下表のようになっています。これは、平成19年度と比較して、件数で21件の増となり、循環器系の疾患で1,400万円・先天奇形、変形及び染色体異常で1,500万円を超えるものも発生しています。

疾病区分では、新生物（悪性腫瘍・がん）と循環器系の疾患（心臓・脳血管疾患）の件数で全体の半数をしめ、消化器系の疾患が前年度より12件増えています。

また、平成20年度の高額療養費総額は1億6,214万円で、平成19年度と比べ、3,045万円（23.1%）の増となりました。

疾病区分	100万円以上		200万円以上		300万円以上		400万円以上		500万円以上		600万円以上		700万円以上		800万円以上		1400万円以上		1500万円以上		件数計
	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	
感染症及び寄生虫症	2	3																			5
新生物	27	17	5	1	1																51
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		1		1																	2
内分泌、栄養及び代謝疾患		7																			7
神経系の疾患		2		2																	4
循環器系の疾患	21	7	4	1	2	2						1						1			39
呼吸器系の疾患	3	1		1																	5
消化器系の疾患	9	4		1																	14
皮膚及び皮下組織の疾患	1																				1
筋骨格系及び結合組織の疾患	4	6	3			1															14
尿路性器系の疾患	2	1					1														4
妊娠、分娩及び産じょく	1																				1
周産期に発生した病態		8		3		1															12
先天奇形、変形及び染色体異常		9		2			1		2												15
損傷、中毒及びその他の外因の影響	6	2	1				1	1								1					12
合計	76	68	13	12	3	4	2	2	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	186